

サイバー対策 セミナー開く

JEAS

日本万引防止システム協会（JEAS・稲本義範会長）は11月28日、都内で「サイバー空間の脅威に対処するための体制の構築及び人的・物的基盤の強化」と題したセミナーを開催した。

警察庁サイバー事案防止対策室・中川陽介課長補佐は「サイバー空間をめぐる脅威の情勢と警察の取り組み」の演題で講演。ランサムウェア被害の傾向など、サイバー空間を悪用した犯罪情勢や警察の取り組み、被害の未然防止・拡大防止のための対策を説明した。

セコムトラストシステムズ（東京都新宿区、西村達之社長）のインサイドセールス2部・山口早雄部長は「セキュリティインシデントが起きる前に今何をすべきなのか」と題し、サイバー攻撃の事前対策のポイントを述べた。

高千穂交易（東京都新宿区、井出尊信代表取締役）のサイバーセキュリティソリューショングループ・小山大地グループマネージャーは「今どきのランサムウェアにどう備えるか」と題し、対策専用プラットフォーム「Halcyon（ハルシオン）」を紹介。企業が直面している脅威への備えを提案した。